

“我が事・丸ごと”の視点で始める共生の地域づくり

地域 支え愛 講演会



令和元年9月14日(土)13:00～16:30 八頭町中央公民館
(八頭町宮谷80)

【基調講演 13:30～】

まあるくなあれ！

～丸ごとのつながりで創る

全ての人が輝く共生のコミュニティ～

社会福祉法人 優輝福祉会

理事長 熊原 保 氏

【シンポジウム 14:45～】

全ての人が輝く

共生社会づくりをどう進めるか？

〈シンポジスト〉

八渡 和仁 氏 (社会福祉法人和・常務理事)

藤井 裕也 氏 (NPO法人山村エンタープライズ・代表)

山根張太郎 氏 (東郡家地区まちづくり委員会・委員長)

〈コメンテーター〉

熊原 保 氏 (社会福祉法人優輝福祉会・理事長)

〈コーディネーター〉

竹川 俊夫 氏 (鳥取大学 地域学部・准教授)

1954年広島県総領町生まれ。

1983年に総領町の新総合計画の策定に関わり、福祉現場からの提言(シルバーポリス構想)をまとめ、総合福祉拠点郡を中心に、障がい者・児童福祉施設や農園、レストラン等、総領町の素材をフルに活用した温かい古里づくりを提唱。優輝福祉会で実践してきた空き施設の福祉事業への活用、循環型の地域づくり、分野を超えた横断的な福祉のまちづくりの手法が2013年の新書『里山資本主義』(2014年新書大賞受賞)に取り上げられ、大きな注目を浴びる。

主催：八頭町社会福祉協議会・八頭町・鳥取大学(竹川研究室/戦略3-1プロジェクト)

問合せ先：社会福祉法人 八頭町社会福祉協議会 ☎72-0021

参加無料・申込不要

【シンポジスト・コーディネーター プロフィール】

〈シンポジスト〉

八渡 和仁 氏 (社会福祉法人和・常務理事)

1958年倉吉市生まれ。京都の無認共同作業所や知的障害者入所授産施設勤務を経て2003年に地元の倉吉市で社会福祉法人和（なごみ）を設立し、知的障害者通所授産施設を開所。2011年4月に白壁土蔵群・赤瓦地域の一角にある明治41年築「旧国立第三銀行倉吉支店」の建物を活用して「レストラン&カフェ 白壁倶楽部」をオープン。障がいのある人たちとプロのスタッフが共に働き、共に汗を流しながら、最高のおもてなしを目指す空間づくりに挑戦。続いて同地域に伝統建築の趣を活かした店内で豆腐と豆乳をメインにした料理や甘味を提供する「夢倉（むそう）」もオープン。地域と連携しながら山陰の小京都倉吉の町おこしに積極的に関わることにより、共生社会の実現を目指している。



〈シンポジスト〉

藤井 裕也 氏 (NPO法人山村エンタープライズ・代表)

1986年岡山市生まれ。岡山大卒。2011年より岡山県美作市地域おこし協力隊として上山地区での棚田再生に携わる。2012年4月より人口700人の美作市梶並集落に移住し地域づくりに取り組む。地域おこし協力隊期間中、単身者向けのシェアハウス「山村シェアハウス」を開設。任期満了後、協力隊卒業生で法人を設立し、農山村での不登校ひきこもり自立支援事業と移住促進を行う「人おこし事業」を事業化。総務省地域おこし協力隊のサポートデスクの上級専門相談員として全国の地域おこし協力隊が行う事業の専門的アドバイス及び、協力隊事業の企画運営を行うとともに、教育、福祉関連の社会的事業の運営や人材育成と地域振興にかかわる仕組みづくりや事業創出を手がけている。



〈シンポジスト〉

山根張太郎 氏 (東郡家地区まちづくり委員会・委員長)

1942年八頭町生まれ。東郡家地区まちづくり委員会の設立に向けた検討段階から携わり、平成27年7月には委員長に就任。「みんなが楽しみながら参加できる」をスローガンに、健康づくり、つながりづくり、世代間交流、福祉作業所との連携など様々な活動に精力的に取り組んでいる。



〈コーディネーター〉

竹川 俊夫 氏 (鳥取大学 地域学部・准教授)

1967年京都市生まれ。1991年早稲田大学政治経済学部を卒業後、生命保険会社勤務を経て1999年同志社大学大学院文学研究科社会福祉学専攻に進学。2007年同専攻博士後期課程修了。博士（社会福祉学）。福井県立大学・帝塚山学院大学非常勤講師を経て2008年10月に鳥取大学地域学部へ赴任。専門は地域福祉論・社会福祉政策論。中山間地域における地域福祉のあり方や住民と専門職の連携・協働による地域包括ケアシステム・地域共生社会の構築を中心的なテーマとして研究・実践に取り組むほか、数々の地域において自治体や社会福祉協議会が取り組む「地域福祉（活動）計画」の策定・推進をサポート。

